九州農政局鹿児島県拠点　　令和6年5月 第22号

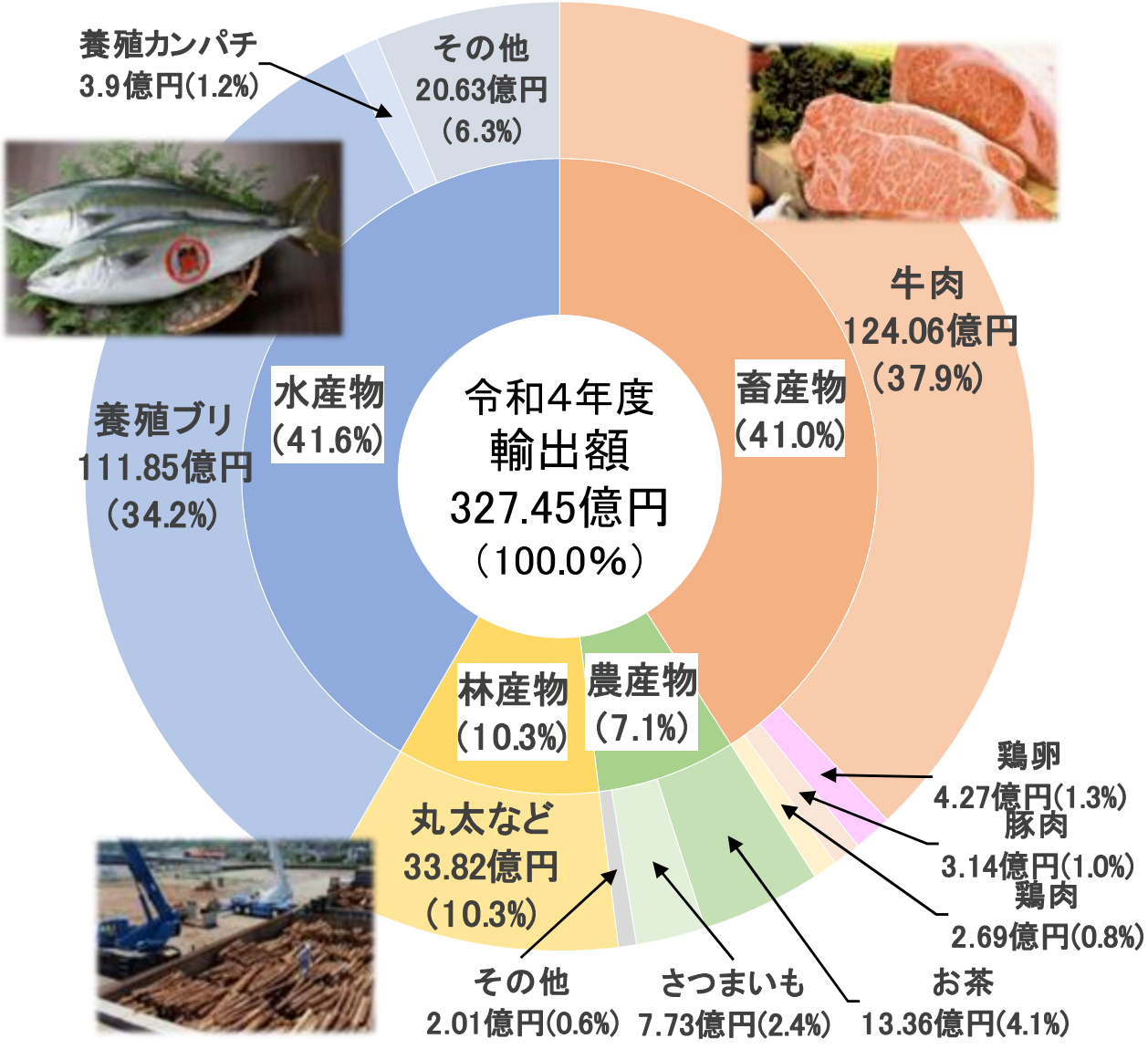
みて～ん鹿児島農業

わたしたちを動かすもの、
それは農業への愛だ。

過去最高額を更新した鹿児島県産農林水産物の輸出額！

○令和４年度の鹿児島県産農林水産物の輸出額は、**対前年度比5%増の約327億円**（令和３年度は約311億円）で、**過去最高額を更新**。
○品目別では、水産物が約136億円(41.6%)、畜産物が約134億円(41.0%)、林産物が約34億円(10.3%)、農産物が約23億円(7.1%)。
○主な品目では、牛肉が約124億円、養殖ブリが約112億円、丸太などが約34億円、お茶が約13億円、さつまいもが約８億円。

品目別の輸出額（割合）



資料：鹿児島県

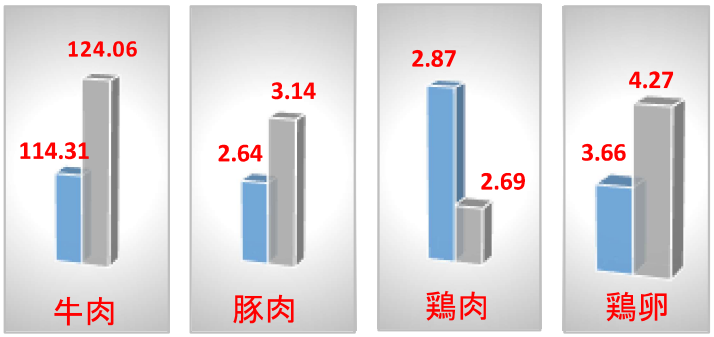
鹿児島県産農林水産物の輸出額の動きと輸出先は？

グラフの説明

・・・令和３年度
輸出額 310.61億円（100.0％）

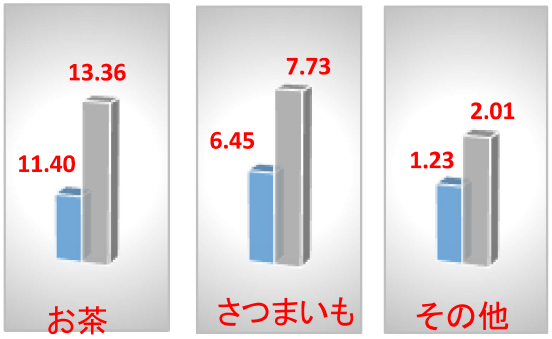
・・・令和４年度
輸出額 327.45億円（100.0％）

畜産 令和３年度:123.48
令和４年度:134.16 （単位：億円）

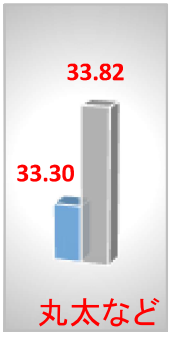


＜品目別輸出額＞
・**畜産物は，米国，香港，ＥＵ，台湾向けの牛肉**を中心に約１３４億円

農産物 令和３年度:19.08
令和４年度:23.09 （単位：億円）

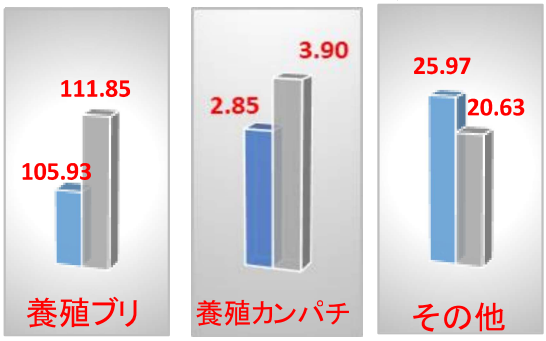


林産物 令和３年度:33.30
令和４年度:33.82 （単位：億円）



＜品目別輸出額＞
・**農産物は，米国向けの抹茶やアジア向けのさつまいも**を中心に約２３億円
・**林産物は，中国向けの丸太**を中心に約３４億円

水産物 令和３年度:134.75
令和４年度:136.37（単位：億円）



＜品目別輸出額＞
・**水産物は，米国，中国，ＥＵ向けの養殖ブリ**を中心に約１３６億円

＜国・地域別輸出額＞
・米国は，養殖ブリ，牛肉を中心に約１３８億円
・香港は，牛肉，鶏肉等を中心に約４７億円
・中国は，丸太，養殖ブリを中心に約３７億円
・ＥＵは，牛肉を中心に約２８億円
・台湾は，牛肉，鰹節等を中心に約２７億円
・シンガポールは，牛肉，さつまいもを中心に約１４億円
・タイは，牛肉，さつまいも等を中心に約７億円

資料：鹿児島県

「環境負荷低減のクロスコンプライアンス」ってなあに？

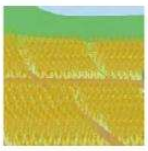
農林水産省では、**持続可能な社会の実現**に向けて、**当省が所管する全ての補助金等の利用者に対して、環境負荷低減の取組を求めるクロスコンプライアンスを導入**することとしました。**令和6年度から試行実施**しておりますので、ご協力をよろしくお願いします。

環境負荷低減のクロスコンプライアンスのイメージ

<各種支援>

機械導入

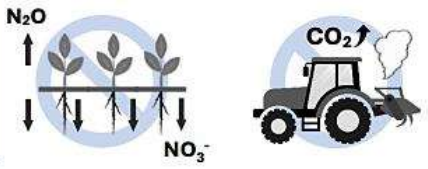
施設整備


増産

各種支援に当たり、
環境負荷低減の最低限の取組を要件化
（＝クロスコンプライアンス）

環境にやさしく
生産性も高い農業へ！

新たな環境負荷を生じさせないよう配慮



最低限行うべき取組（例）

☑ 肥料・農薬の使用状況の記録・保存	→ 使用量を把握して次期作に向けた化学肥料・化学農薬の使用量の低減につなげる
☑ 作物の生育や土壌養分に応じた施肥	→ 必要な量のみの施肥を行い、化学肥料の使用量の低減につなげる
☑ 農薬ラベルの確認・遵守、農薬の飛散防止	→ 周辺環境への影響を最低限にする
☑ 電気・燃料の使用状況のこまめな確認、記録・保存	→ 使用量を把握して不必要・非効率なエネルギー消費を防ぐ

○農林漁業に由来する環境負荷に総合的に配慮するための基本的な７つの取組

適正な施肥

例）・肥料の使用状況の記録・保存
・作物の生育や土壌養分に応じた施肥　等

適正な防除

・農薬の使用状況の記録・保存
・農薬ラベルの確認・遵守、農薬の飛散防止　等

エネルギーの節減

・電気・燃料の使用状況の記録・保存　等

悪臭・害虫の発生防止

・家畜排せつ物の適正な管理　等

廃棄物の発生抑制 循環利用・適正処分

・プラスチック製廃棄物の削減や適正処理　等

生物多様性への悪影響の防止

・病害虫の発生状況に応じた防除の実施　等

環境関係法令の遵守等

・営農時に必要な法令の遵守
・農作業安全に配慮した作業環境の改善　等

令和9年度を目標に「クロスコンプライアンス」を本格実施することとし、令和6年度は事業申請時のチェックシート提出に限定し試行実施を行います。

スマート農業の「農業支援サービス」ってなあに？

○**農業支援サービス**とは、農業現場における作業代行やスマート農業技術の有効活用による生産性向上支援等、農業者に対してサービスを提供することで対価を得る業種のことをいい、**データ分析やドローン散布等の作業受託、農業機械のシェアリング、農業現場への人材供給等、農業者を支援するサービス**のことです。

農業支援サービス事業体の取組事例

○「専門作業受注型」に取り組むJA鹿児島県経済連

【概要】
JA鹿児島県経済連（以下「県経済連」という。）では、若手職員20名をドローンオペレーターとして育成・ 配置。JA組合員から防除作業を受託し、ドローンを活用した農薬散布作業を代行。令和元年度から開始。

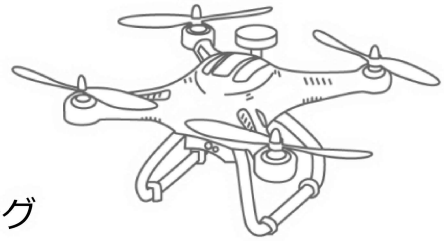
【サービス内容】
○ JA組合員からの作業申請の後、JA職員がほ場確認や薬剤選定を行い、県経済連職員が、水稲、かんしょ、茶等様々な品目でドローンによる防除作業を実施。
○ 一回の防除作業は、約４～５名（オペレーター、薬剤調合者、ほ場案内者等）で実施。
作業料金:約2,600円/10a
(薬剤費込、料金は薬剤により変動)
作業時間:約20分/ha
※JA南さつま（かんしょ）の例
○ 令和4年度は、10台のドローンを活用して農薬や液肥散布を約558ha実施

ドローンによる農薬散布

参照：「スマート農業をめぐる情勢について」2023年12月

その他の農業支援サービス事業体（鹿児島県内）

○ＫＳＡＳを活用したさとうきび農作業受託
（有）南西サービス
○完全自動飛行ドローン等による防除作業受託
アグリかわさき
○ドローンによる防除作業受託
空種子合同会社
○ドローン・車両型散布機による防除作業受託・シェアリング
(株)エアリアルワークス



参照：九州農政局管内のスマート農業及び農業支援サービス取組事例

地理的表示（GI）保護制度ってなあに？

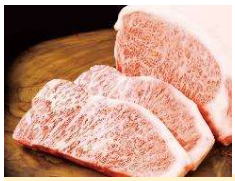
このマークが目印

○「**地理的表示（ＧＩ）保護制度**」とは、**地域で育まれた伝統を有し、その高い品質等の特性が生産地と結びついている農林水産物や食品の名称を知的財産として保護**する制度。

○ＧＩ保護制度に登録することにより「地域共有の財産として保護される」効果があり、「他産品との差別化」、「ブランド価値を守る」などの効果にも期待。

○令和6年４月1日現在、鹿児島県での登録は７産品（全国の登録145産品）。

鹿児島県のＧＩ登録産品！



鹿児島黒牛
生産地：鹿児島県内
登録団体：鹿児島県肉用牛振興協議会

鹿児島の壺造り黒酢
生産地：霧島市福山町及び隼人町
登録団体：鹿児島県天然つぼづくり米酢協議会

桜島小みかん
生産地：鹿児島市桜島
登録団体：グリーン鹿児島農業協同組合

辺塚だいだい
生産地：肝属郡肝付町、南大隅町
登録団体：鹿児島きもつき農業協同組合

えらぶゆり
生産地：大島郡和泊町、知名町
登録団体：沖永良部花き専門農業協同組合、あまみ農業協同組合

種子島安納いも
生産地：西之表市、中種子町、南種子町
登録団体：(一社)安納いもブランド推進本部

種子島レザーリーフファン
生産地：西之表市、中種子町、南種子町
登録団体：種子屋久農業協同組合